

資料

- ・健康ちば21（第3次）指標

健康ちば21(第3次)指標

- ・現状値の欄に示す()内の数値は、データソースの統計データ年(年度)を記載しています。
- ・目標値の欄に示す()内の数値は、評価年度を記載しており、評価年度に把握できる直近値で評価します。
- ・ベースライン値は、令和6(2024)年度までの最新値とします。

総合目標

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	男性 72.61年 (R元年) 女性 75.71年 (R元年)	平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加	厚生労働省算出
2	健康格差の縮小 (65歳の日常生活動作が自立している期間の平均の上位4分の1の市町村の平均増加を上回る下位4分の1の市町村の平均の増加)	男性 1.74 (上位4分の1) 84.00年 (下位4分の1) 82.26年 (R元年) 女性 1.42 (上位4分の1) 86.60年 (下位4分の1) 85.18年 (R元年)	65歳の日常生活動作が自立している期間の平均の上位4分の1の市町村の平均増加を上回る下位4分の1の市町村の平均の増加	千葉県算出 ※衛研算出

ア 個人の生活習慣の改善と生活機能の維持向上

(ア) 栄養・食生活

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース		
1	適正体重を維持している者の増加(肥満・若年女性のやせ・低栄養傾向の高齢者の減少) ※BMI18.5以上25未満(65歳以上はBMI20を超え25未満)の者の割合	20～60歳代男性の肥満者割合	28.7% (H27年)	28%未満	県民健康・栄養調査(年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値	
		40～60歳代女性の肥満者割合	23.4% (H27年)	15%未満		
		20～30歳代女性のやせの者の割合	16.7% (H27年)	15%未満		生活習慣に関するアンケート調査(年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
		低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合	15.1% (H27年)	13%未満		県民健康・栄養調査(年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
2	児童における肥満傾向児の減少 (小学5年生、中等度・高度肥満児の割合)	男子 6.7% (R3年) 女子 3.8% (R3年)	国目標値を踏まえて今後設定	全国体力・運動能力、運動習慣等調査		
3	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加	全体	49.1% (R3年度)	50%	生活習慣に関するアンケート調査	
		一人暮らしの者	38.5% (R3年度)			
4	1週間に朝食を摂る日が6～7日の者の割合の増加	30～40歳代男性	56.5% (R3年度)	増加	生活習慣に関するアンケート調査	
		20歳代女性	55.5% (R3年度)			
5	朝食を毎日食べているこどもの割合の増加(小学6年生)	84.5% (R4年度)	増加	全国学力・学習状況調査		
6	食塩摂取量の減少(1日あたり)	男性	10.9g (H27年度)	7.5g	県民健康・栄養調査	
		女性	9.4g (H27年度)	6.5g		
7	野菜摂取量の増加(1日あたり)	野菜摂取量の平均値	308g (H27年度)	350g	県民健康・栄養調査	
8	果物摂取量の改善(1日あたり)	果物摂取量の平均値	-	200g	県民健康・栄養調査	

(イ) 身体活動・運動（ロコモティブシンドローム・骨粗鬆症を含む）

No	目標項目		現況値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	日常生活における歩数の増加	20～64歳	男性	【参考】20歳以上 7,253歩 (H27年)	8,000歩	県民健康・栄養調査（年齢調整値） ※現状値は年齢調整していない値
			女性	【参考】20歳以上 6,821歩 (H27年)	8,000歩	
		65歳以上	男性	【参考】70歳以上 6,023歩 (H27年)	6,000歩	
			女性	【参考】70歳以上 4,815歩 (H27年)	6,000歩	
2	運動習慣者の割合の増加	20～64歳	男性	【参考】40～64歳 29.7% (R元年度)	30%	生活習慣に関するアンケート調査 （年齢調整値） ※現状値は年齢調整していない値
			女性	【参考】40～64歳 25.7% (R元年度)	30%	
		65歳以上	男性	65歳以上 43.9% (R元年度)	50%	
			女性	65歳以上 40.1% (R元年度)	50%	
3	【新】運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少 (小学5年生)	男子	9.4% (R4年度)	国目標値を 踏まえて今後設定	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	
		女子	14.8% (R4年度)			
4	学校の運動部や地域のスポーツクラブに入っているこどもの割合の増加（スポーツ少年団を含む、週3日以上、小学5年生）	男子	75.5% (H28年度)	増加	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	
		女子	54.0% (H28年度)			
5	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している県民の割合の増加		44.6% (R3年度)	80%	生活習慣に関するアンケート調査	
6	ロコモティブシンドロームの減少 (足腰に痛みのある高齢者の人数、人口千人当たり、65歳以上)		222人 (R元年)	200人 ※術研推計	国民生活基礎調査	
7	【新】骨粗鬆症検診受診率の向上		9.0% (R3年度)	15%	日本骨粗鬆症財団報告	
8	ウォーキングロード、地域独自の体操等を紹介している市町村の数の増加		38市町村 (R4.9月時点)	54市町村	千葉県ホームページ	

(ウ) 休養・睡眠

No	目標項目		現況値	目標値 (R14年度)	データソース
1	睡眠で休養がとれている者の増加	20～59歳	66.4% (R3年度)	75%	生活習慣に関するアンケート調査 （年齢調整値） ※現状値は年齢調整していない値
		60歳以上	79.7% (R3年度)	90%	
2	睡眠時間が十分に確保できている者の増加 (睡眠時間が6～9時間（60歳以上は6～8時間）)	20～59歳	—	60%	生活習慣に関するアンケート調査 （年齢調整値）
		60歳以上	—	60%	
3	睡眠時間が8時間以上の者の割合の増加(小学5年生)	男子	67.1% (R3年度)	増加	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		女子	69.2% (R3年度)		
4	週労働時間60時間以上の雇用者の減少 (週労働時間40時間以上の雇用者のうち、週労働時間60時間以上の割合)		16.4% (R3年度)	5% (R7年)	生活習慣に関するアンケート調査

※No4の目標値は、国が「過労死等の防止のための対策に関する大綱」の見直し等を踏まえてR7年に更新予定。

(エ) 飲酒

No	目標項目		現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少	男性	13.5% (R3年度)	10%	生活習慣に関するアンケート調査
		女性	9.4% (R3年度)	6.4%	
2	20歳未満の者の飲酒をなくす	15～19歳 男子	3.2% (R3年度)	0%	生活習慣に関するアンケート調査
		女子	1.2% (R3年度)	0%	
3	妊娠中の飲酒をなくす		0.6% (R3年度)	0%	妊娠届出時の聞き取り調査 (協力できる市町村のみ)

(オ) 喫煙

No	目標項目		現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	20歳以上の者の喫煙率の減少	男性	21.9% (R3年度)	12%	生活習慣に関するアンケート調査
		女性	6.9% (R3年度)	5%	
2	20歳未満の者の喫煙をなくす	15～19歳 男子	1.6% (R3年度)	0%	生活習慣に関するアンケート調査
		女子	1.2% (R3年度)	0%	
3	妊娠中の喫煙をなくす		1.5% (R3年度)	0%	妊娠届出時の聞き取り調査 (協力できる市町村のみ)
4	禁煙外来の増加(医療機関数)		580 (R4年4月)	増加	関東信越厚生局「施設基準の届出状況」
5	【新】たばこを吸い始めた年齢が20歳未満の者の割合の減少	男性 (20～29歳)	20.8% (R3年度)	減少	生活習慣に関するアンケート調査
		女性 (20～29歳)	18.2% (R3年度)		

(カ) 歯と口腔の健康

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	40歳以上における歯周炎を有する者の割合の減少	53.6% (R4年度)	40%以下 (R11年度)	市町村歯科健康診査(検診)実績報告書 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
2	50歳以上における咀嚼良好者の増加	70.5% (R3年度)	77%以上 (R11年度)	生活習慣に関するアンケート調査 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
3	過去1年間に歯科健診を受けている者の割合の増加	57.0% (R3年度)	79%以上 (R11年度)	生活習慣に関するアンケート調査
4	80歳以上で20本以上を有する者の割合の増加	51.6% (R3年度)	73%以上 (R11年度)	生活習慣に関するアンケート調査
5	40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合の減少	19.3% (R3年度)	4%以下 (R11年度)	生活習慣に関するアンケート調査
6	3歳児でむし歯のない者の割合が90%以上である市町村数の増加	22市町村 (R4年度)	44市町村 (R11年度)	千葉県母子保健事業実績報告

イ 生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化予防

(ア)がん

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	がんの75歳未満の年齢調整死亡率の減少(人口10万人あたり)	66.4 (R3年)	減少 (R11年度)	がん統計(都道府県別データ)	
2	がん検診の受診率の向上	胃がん(50~69歳)	男性	51.6% (R4年)	60% (R11年度)
			女性	48.2% (R4年)	
		肺がん(40~69歳)	男性	54.6% (R4年)	60% (R11年度)
			女性	50.1% (R4年)	
		大腸がん(40~69歳)	男性	48.5% (R4年)	60% (R11年度)
			女性	44.2% (R4年)	
子宮頸がん(20~69歳)	47.5% (R4年)	60% (R11年度)			
乳がん(40~69歳)	55.0% (R4年)	60% (R11年度)			
3	がん精密検査受診率の向上	胃がん	85.2% (R2年)	90% (R11年度)	地域保健・健康増進事業報告
		肺がん	83.3% (R2年)	90% (R11年度)	
		大腸がん	67.3% (R2年)	90% (R11年度)	
		子宮頸がん	77.9% (R2年)	90% (R11年度)	
		乳がん	91.7% (R2年)	90% (R11年度)	

※No1, No2, No3の目標値は、千葉県がん対策推進計画に合わせて更新予定

(イ)循環器病

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少 (人口10万人当たり)	男性	35.8 (H27年)	減少 (R10年度)	厚生労働省「人口動態統計」
		女性	21.7 (H27年)	減少 (R10年度)	
2	心疾患(高血圧性を除く)の年齢調整死亡率の減少 (人口10万人当たり)	男性	81.0 (H27年)	減少 (R10年度)	厚生労働省NDBオープンデータ特定健診情報 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
		女性	41.3 (H27年)	減少 (R10年度)	
3	高血圧の改善 (収縮期血圧平均値、40歳以上、内服加療中の者を含む)	男性	127.6mmHg (R2年度)	ベースライン値 から5mmHgの低下	厚生労働省NDBオープンデータ特定健診情報 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
		女性	123.1mmHg (R2年度)	ベースライン値 から5mmHgの低下	
4	脂質(LDLコレステロール)高値の者の減少 (160mg/dl以上の者の割合、40歳以上、内服加療中の 者を含む)	男性	14.6% (R2年度)	ベースライン値 から25%の減少	厚生労働省NDBオープンデータ特定健診情報 (年齢調整値)
		女性	14.5% (R2年度)	ベースライン値 から25%の減少	
5	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	男性	632,670人 (R3年度)	国目標値を 踏まえて今後設定	厚生労働省特定健康診査・特定保健指導の実施 状況(年齢調整値)
		女性	192,522人 (R3年度)	国目標値を 踏まえて今後設定	
6	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	特定健康診査	55.8% (R3年度)	70%以上 (R11年度)	厚生労働省特定健康診査・特定保健指導の実施 状況
		特定保健指導	22.7% (R3年度)	45%以上 (R11年度)	

※No.1, No.2の目標値は、国の第2期循環器病対策推進基本計画の見直しに合わせて更新予定
 ※No.6の目標値は、国の第4期医療費適正化計画の見直しに合わせて更新予定

(ウ)糖尿病

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	合併症(糖尿病性腎症の年間新規透析導入患者数)の減少	806人 (R3年末)	740人 ※衛研推計	(一社)日本透析医学会「慢性透析患者に関する基礎調査」 ※患者調査における年末患者数	
2	治療継続者の増加	88.8% (R3年度)	95%	生活習慣に関するアンケート調査	
3	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の減少	男性	2.1% (R2年度)	1.0% 厚生労働省NDBオープンデータ特定健診情報 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値	
		女性	0.8% (R2年度)		0.6%
4	【新】糖尿病有病者の増加の抑制	330,000人 (R4年度)	393,400人 (R13年度) ※衛研推計	国民生活基礎調査	
5	【再掲】 メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	男性	632,670人 (R3年度)	国目標値を 踏まえて今後設定 国目標値を 踏まえて今後設定 厚生労働省特定健康診査・特定保健指導の実施 状況(年齢調整値)	
		女性	192,522人 (R3年度)		
6	【再掲】 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	特定健康診査	55.8% (R3年度)	70%以上 (R11年度)	厚生労働省特定健康診査・特定保健指導の実施 状況
		特定保健指導	22.7% (R3年度)	45%以上 (R11年度)	

※No.6の目標値は、国の第4期医療費適正化計画の見直しに合わせて更新予定

(エ)CKD(慢性腎臓病)

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	【新】CKD保健指導対象者率の減少(国保) ($45 \leq eGFR < 60$ (ml/分/1.73m ²)かつ尿蛋白(-)及び $45 \leq eGFR$ (ml/分/1.73m ²)かつ尿蛋白(±))	男性	25.2% (R3年度)	減少	特定健診・特定保健指導に係るデータ収集、 評価・分析事業
		女性	21.5% (R3年度)	減少	
2	【新】CKD重症化予防対策に取り組む市町村の増加	22市町村 (R4年度)	54市町村	糖尿病重症化予防プログラム等取組状況調査	
3	【再掲】 高血圧の改善 (収縮期血圧平均値、40歳以上、内服加療中の者を含む)	男性	127.6mmHg (R2年度)	ベースライン値 から5mmHgの低下	厚生労働省NDBオープンデータ特定健診情報 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
		女性	123.1mmHg (R2年度)	ベースライン値 から5mmHgの低下	

(オ)COPD(慢性閉塞性肺疾患)

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	COPDの死亡率の減少(人口10万人当たり)	11.6 (R3年度)	10.0	厚生労働省「人口動態統計」

ウ つながりを生かし、健康を守り支える環境づくり

(ア) 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加	41.3% (R3年度)	45%	生活習慣に関するアンケート調査
2	社会活動を行っている者の増加 (いずれかの社会活動(就労・就学を含む。)を行っている者の割合)	男性	-	ベースライン値から5%の増加
		女性	-	ベースライン値から5%の増加
3	健康づくりを目的とした活動に主体的にかかわっている人の割合の増加	1.7% (R3年度)	25%	総務省「社会生活基本調査」 (都道府県別データ)
4	介護予防に資する住民主体の通いの場へ参加する高齢者の増加	2.8% (R2年度)	ベースライン値(※)からの増加(R8年度) ※R6年度までの直近値	介護予防・日常生活支援総合事業実施状況に関する調査結果
5	【新】地域等で共食をしている者の増加 (過去1年間に地域等で共食の場に参加した者の割合) ※共食とは、「地域や職場等を含む所属コミュニティでの食事会等の機会」を言う。	-	30%	生活習慣に関するアンケート調査
6	心理的苦痛を感じている者の減少	16.0% (R3年度)	9.4%	生活習慣に関するアンケート調査
7	自殺者の減少(人口10万人当たり)	男性	20.5 (R3年)	13.0 (※千葉県自殺対策推進計画と整合性を図る、R9年度までの計画、R6～R8年の平均)
		女性	11.5 (R3年)	
8	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加	67.5% (R3年度)	80% (R9年度)	生活習慣に関するアンケート調査
9	自分には良いところがあると思う児童の増加(小学6年生)	78.7% (R4年度)	増加	全国学力・学習状況調査

※No4の目標値は、千葉県高齢者保健福祉計画に合わせて更新予定

(イ) 自然に健康になれる環境づくり

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	「健康ちば協力店」登録数の増加	69店舗 (R4年度)	増加	栄養指導事業等実績報告
2	【新】「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに取り組む市町村数の増加 (滞在快適性等向上区域(まちなかウォークアブル区域)を設定している市町村数)	2市町村 (R4年度)	増加	国土交通省資料参照
3	望まない受動喫煙の機会を有する者の割合の減少	行政機関	2.1% (R3年度)	望まない受動喫煙のない社会の実現
		医療機関	3.7% (R3年度)	望まない受動喫煙のない社会の実現
		職場	19.5% (R3年度)	望まない受動喫煙のない社会の実現
		家庭	5.0% (R3年度)	望まない受動喫煙のない社会の実現
		飲食店	16.0% (R3年度)	望まない受動喫煙のない社会の実現

(ウ) 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	スマート・ライフ・プロジェクト活動企業・団体の増加 (スマート・ライフプロジェクトへ参画し、活動している企業・団体数)	-	増加	厚生省ウェブサイト公表予定
2	利用者に応じた食事提供をする特定給食施設の増加 (管理栄養士・栄養士を配置している施設(病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く。)の割合)	78.0% (R3年度)	80%	衛生行政報告例
3	【新】健康づくり情報の発信先の増加 (健康づくり支援課作成メールマガジンの配信事業所数)	5,518機関 (R4年度)	増加	千葉県ホームページ

エ ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

(ア) こども

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	全出生数中の低出生体重児の割合の減少	9.2% (R2年度)	減少	厚生労働省「人口動態統計」	
2	【再掲】 児童における肥満傾向児の減少 (小学5年生、中等度・高度肥満児の割合)	男子	6.7% (R3年度)	国目標値を 踏まえて今後設定	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		女子	3.8% (R3年度)		
3	【再掲】 朝食を毎日食べているこどもの割合の増加 (小学6年生)	84.5% (R4年度)	増加	全国学力・学習状況調査	
4	【再掲】 運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少 (小学5年生)	男子	9.4% (R4年度)	国目標値を 踏まえて今後設定	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		女子	14.8% (R4年度)		
5	【再掲】 学校の運動部や地域のスポーツクラブに入っているこどもの 割合の増加 (スポーツ少年団を含む、週3日以上、小学5年 生)	男子	75.5% (H28年度)	増加	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		女子	54.0% (H28年度)		
6	【再掲】 睡眠時間が8時間以上の者の割合の増加 (小学5年生)	男子	67.1% (R3年度)	増加	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		女子	69.2% (R3年度)		
7	【再掲】 20歳未満の者の飲酒をな くす 15～19歳	男子	3.2% (R3年度)	0%	生活習慣に関するアンケート調査
		女子	1.2% (R3年度)	0%	
8	【再掲】 20歳未満の者の喫煙をな くす 15～19歳	男子	1.6% (R3年度)	0%	生活習慣に関するアンケート調査
		女子	1.2% (R3年度)	0%	
9	【新】平日(月～金曜日)、学習以外で、テレビやDVD、 ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を1日2時 間以上見ている者の割合の減少 (小学5年生)	男子	62.9% (R4年度)	減少	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		女子	55.0% (R4年度)		

(イ) 高齢者

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース	
1	【再掲】 介護予防に資する住民主体の通いの場へ参加する高齢者の増加	2.8% (R2年度)	ベースライン値(※) からの増加 (R8年度) ※R6年度までの直近値	介護予防・日常生活支援総合事業実施状況に関 する調査結果	
2	【再掲】 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の減少	15.1% (H27年度)	13%未満	県民健康・栄養調査(年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値	
3	【再掲】 ロコモティブシンドロームの減少 (足腰に痛みのある高齢者の人数、人口千人当たり、65歳以上)	222人 (R元年度)	200人 ※衛研推計	国民生活基礎調査	
4	【一部再掲】 社会活動を行っている高齢者の増加 (いずれかの社会活動(就労・就学を含む。)を行っている 者の割合)	男性	60.1% (R3年度)	ベースライン値 から10%の増加	生活習慣に関するアンケート調査
		女性	48.8% (R3年度)		

※No1の目標値は、千葉県高齢者保健福祉計画に合わせて更新予定

(ウ) 女性

No	目標項目	現状値	目標値 (R14年度)	データソース
1	【再掲】 適性体重を維持している者の増加 (若年女性のやせの減少)	16.7% (H27年度)	15%未満	生活習慣に関するアンケート調査 (年齢調整値) ※現状値は年齢調整していない値
2	【再掲】 骨粗鬆症検診受診率の向上	9.0% (R3年度)	15%	日本骨粗鬆症財団報告
3	【再掲】 生活習慣病(NCDs)のリスクを高める飲酒をしている女性の減少	29.3% (R3年度)	6.4%	生活習慣に関するアンケート調査
4	【再掲】 妊娠中の飲酒をなくす	0.6% (R3年度)	0%	妊娠届出時の聞き取り調査 (協力できる市町村のみ)
5	【再掲】 妊娠中の喫煙をなくす	1.5% (R3年度)	0%	妊娠届出時の聞き取り調査 (協力できる市町村のみ)